

一般質問

安江
議員

○星鹿小学校区対象のまちづくりについて

質 星鹿町内出生数の推移はどうか。
子育て・こども課長 合併当時は年間15人前後でしたが、近年は年々減少傾向です（平成27年度10人、28年度10人、29年度7人、30年度8人、令和元年度5人）。

質 不妊治療を受ける方への交通費助成の考えはありませんか。

子育て・こども課長 交通費助成についても今後検討します。

質 以前から「住宅政策は重要」との答弁ですが前進しておらず、どう考えられていますか。

都市計画課長 地域の産業や暮らしとの親和性も含め、空き家の有効利用が効果的であると考えています。

質 星鹿町内の空き家活用の住宅数の目標はいくらですか。

市長 現時点で具体的な数値を持ち合わせているわけではありません。

質 生活交通の利便性拡充について、検討はどう進みましたか。

地域経済活性化課長 全国の事例を参考に検討しましたが、本市とは環境や事情が異なりましたので、今後も検討を続けます。

○新水産加工団地用地造成について
質 事業の内容、地元説明会での意見等についてお尋ねします。

水産課長 事業内容は、県営の廃棄物護岸整備事業で、事業費は約60億円、護岸延長870m、埋立面積14.7ha、整備期間約10年となっています。説明会での意見等については、漁協の理事会からは、まずは地元関係漁業者へ説明すべきとの意見でした。地元漁業者からは、藻場干潟など生物の育成場として残すべき、赤潮の発生を助長するのではないか、地元漁業者にあまりメリットがないとの意見でした。調川町周辺住民からは、大雨時に河口周辺で洪水のおそれがある、廃棄土砂の悪臭が懸念される、近辺の神社へのアクセスの確保が必要との意見でした。魚市場及び加工団地関係者からは、完成はいつになるのか、水産加工に限定すべきではないのではないかと、現在ある陸上養殖施設で工事に伴う取水や騒音の問題が懸念されるとの意見でした。

質 今後どうされるおつもりですか
市長 これまでいただいた関係者の皆様の様々な御意見をしっかりと受け止め、それぞれの課題に対しできるだけの方策を講じながら事業を実施していきたいと考えており、引き続き関係者の皆様へ丁寧な説明を行い、御理解が得られるよう努力していきたいと考えています。

一般質問

武辺
議員

○西九州させば広域都市圏における本市の取組状況について

質 連携協約を締結している32事業の中から代表的な事業の締結内容とこれまでの具体的取組、効果をお知らせください。

政策企画課長 【図書館】佐世保市の図書館と相互利用・利用者登録・貸出を行っており、図書の貸出し数が増加しています。【療育】佐世保市子ども発達センターの医師等が学習会を開催し、療育関係者のスキル向上や小中学校職員と事業所職員の連携が図られています。【農水産物等】国内外での消費拡大に向けたイベントや情報発信、商談機会の創設を図り、販路拡大を推進しています。

質 この連携協約は佐世保市が中心となっており、事業が殆どですが、松浦市が事業の中心となっており、連携協約はありますか。

政策企画課長 工業団地の造成、企業誘致推進事業により、圏域内の住民の雇用を図っています。

質 連携協約締結から約1年半が経ちます。これまでの総括と今後の展望についてお尋ねします。

副市長 市単独でできない事業も佐世保市と共にできることや特別交付税を財源とする財政的メリットを考

えると、この広域連携都市圏構想はとても有効な施策であり、今後も松浦市にとって意義のある事業については、積極的に展開していかなければいけないと考えています。

○文化財の保存と活用について

質 市指定史跡は旧松浦市が1か所、福島町が6か所、鷹島町が9か所となっており、天然記念物指定は福島町の6か所のみとなっていますが、この指定に至った経緯をお知らせください。

文化財課長 文化財の指定は、松浦市文化財保護条例に基づいています。現在ある指定文化財は、合併前の旧市町の指定文化財であり、旧市町の基準で指定されていたものです。

質 旧長醫家住宅主屋は、一般の台風等で老朽化が進んでいます。建物自体を保存活用するほどの投資を行ってこなかったことが原因だと考えますが、市長の見解をお聞かせください。

市長 実際に私が市長に就任してから投資していないわけですが、活用策を見出さなければ適切な投資ができないため、その結論を出す時期に來ていると考えています。

質 平成4年に刊行された「まつうらの民話」に福島、鷹島の民話を加えて再編、改訂する考えはありますか。

教育長 福島と鷹島を含めた民話の製本について、今後しっかりと検討していきたいと思っています。